

2019年10月12日

呼吸器外科に、過去に入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 非小細胞肺癌に罹患した患者において、18F-Fluorodeoxyglucose Positron emission tomography(18-FDG PET)で測定される standardized uptake value(SUVmax), Metabolic Tumor Volume(MTV), Total Lesion Glycolysis(TLG)の各因子と肺癌の予後との関連を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 中島 成泰、香川大学医学部附属病院呼吸器外科、助教

[研究の目的]

非小細胞肺癌に罹患した患者に対して、術前に撮影した18-FDG PETの詳細な解析因子と切除した肺癌の腫瘍組織における病理学的因子とを比較検討して、予後因子として使用可能な因子を調査することで非小細胞肺癌の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

非小細胞肺癌の患者さんで、2006年1月1日から2019年12月31日の間に、呼吸器外科に入院され、肺癌に対して手術を受けた方。

○利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、喫煙の有無、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、病理結果)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院呼吸器外科

担当医師 中島 成泰

電話 087-891-5111(代)